

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和5年6月19日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市まちなか交流館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	株式会社まちづくり奥州	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中心市街地の活性化及び市民の交流を図る	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	フロア面積630.76㎡（190.80坪）、イベントスペース、会議室、図書コーナー、飲食スペース、事務室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	施設使用者数		83,217	63,669	48,210	60,235	
							3
	(計)	83,217	63,669	48,210	60,235	124.9	
[利用者の増減理由] 実績人数は例年どおりの水準であるが、R3について新型コロナウイルス感染症の影響により2か月の臨時休館等があり利用者が減少したため、施設利用者数の前年比が大きく増加する形となった。実績人数は例年どおりの水準であるため3と評価する。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	15,553,000		15,553,000	歳入	使用料		使用料	112,000	
	利用料金	1,104,400		1,104,400		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業	306,800		306,800		その他		その他	0	
	雑収入	748,093		748,093						
	計	17,712,293	0	17,712,293		計(A)	0	計(A)	112,000	
	支出	人件費	8,963,443		8,963,443	※経常的 歳出	指定管理料	15,553,000	人件費	9,012,556
		需用費	3,591,891		3,591,891		委託料		委託料	2,192,400
		役務費	148,670		148,670		需用費		需用費	492,134
		委託料	757,548		757,548		その他(賃借料)	9,158,400	その他	12,305,464
		使用料・賃借料	148,663		148,663		計(B)	24,711,400	計(B)	24,002,554
租税公課		451,600		451,600	支出(B-A)	24,711,400	支出(B-A)	23,890,554		
その他諸費		1,695,579		1,695,579	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		15,757,394	0	15,757,394		計(C)	0	計(C)	0	
損益		1,954,899	0	1,954,899	支出(B+C-A)	24,711,400	支出(B+C-A)	23,890,554		

職員配置	常勤職員	3 人	市の正職員	0 人
	非常勤職員	2 人	市の臨時・非常勤職員	4 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,388,200	283,800	1,104,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	56.9 %	R4年度指定管理者損益	1,954,899 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	258.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 820,846 円		評価
	各種工夫を凝らした事業の実施により幅広い年代が利用する市民の憩いの場として定着してきていることから、中心市街地の活性化に寄与していると考えられる。しかし、人件費の見直し、光熱水費の高騰等に伴い年間340万円程度の行革効果額の減少となった。	[行革効果額の積算根拠]			
		R4	R3	比較	
直営支出額		23,890,554	23,890,554	0	
市支出額		24,711,400	21,380,400	3,331,000	
効果額	△ 820,846	2,510,154	△ 3,331,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	1 使用許可に関する業務 2 使用料金の徴収に関する業務 3 維持管理に関する業務 4 中心市街地の活性化及び市民の交流を図るための事業の企画・実施	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行うなど、適切に管理した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行った。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	清掃委託業務により実施した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	開館時間の短縮等、光熱水費等のエネルギー削減について務めた。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害賠償責任保険に加入		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	清掃業務委託により実施した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に対応した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に対応した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	快適な利用環境の整備に努めた。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に対応した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	適切に対応した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月報告した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に管理した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	建物管理者の合同で点検した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	機械警備を実施した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に対応した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	建物管理者において策定した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	建物管理者と合同で実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	施設内にアンケートボックスを常設し、利用者からアンケート調査をしている。	
		調査結果	アンケートへの投書が確認され、業務への参考とした。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員対応は良好であった。 イベント等の内容も市民から評価を頂いた。	
		苦情・改善要望等	冬場の館内が寒いとの意見が寄せられた。	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	状況に合わせた事業の企画、実施により常に一定の利用者があり、施設の適切な管理・運営により、市民の憩いの場として立ち寄り易い環境が確保されていることから、市民から一定の評価を得ているものと思われる。		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	情勢に合わせたイベントの開催。 地元商店街と連帯した事業の充実。	コロナ禍のイベント対応方針に則ったイベントを開催した。	地元商店街と連帯した事業の充実。 自主事業の充実。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和5年6月21日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市道の駅交流館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	株式会社サンアメニティ	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民等との交流、地域地場産品等の展示又は開発及び旅行者に対する観光情報等の提供の場とするため。	指定管理料の有無	有
施設概要	道の駅交流館：特産品展示販売、観光インフォメーションコーナー等 道の駅みずさわ：駐車場、公衆便所、多目的広場等	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市道の駅交流館	46,764	32,964	35,797	42,163	117.8	
(計)	46,764	32,964	35,797	42,163	117.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症による自粛傾向が緩んだことにより来館者の増加につながったものと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	7,212,000	0	7,212,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	0	0	0		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0	24,714,734	24,714,734		その他		その他		
	雑収入	0	57,222	57,222		計(A)	0	計(A)	0	
	計	7,212,000	24,771,956	31,983,956						
	支出	人件費	378,000	10,180,338	10,558,338	歳出 ※経常的	指定管理料	7,212,000	人件費	1,737,920
		需用費	5,245,190	0	5,245,190		委託料		委託料	4,817,000
		役務費	149,857	0	149,857		需用費	9,978	需用費	166,000
		委託料	1,513,406	0	1,513,406		その他	135,000	その他	
		使用料・賃借料	492,480	0	492,480		計(B)	7,356,978	計(B)	6,720,920
租税公課		400	0	400	支出(B-A)	7,356,978	支出(B-A)	6,720,920		
その他諸費		0	13,978,967	13,978,967	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		7,779,333	24,159,305	31,938,638		計(C)	0	計(C)	0	
損益		△ 567,333	612,651	45,318	支出(B+C-A)	7,356,978	支出(B+C-A)	6,720,920		

職員配置	常勤職員	人	市の正職員	人
	非常勤職員	11 人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
			0	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	4.9 %	R4年度指定管理者損益	45,318 円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	171.1 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			△ 636,058 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕				3
			R4	R3	比較		
	直営支出額	6,720,920	6,720,920		0		
	市支出額	7,356,978	7,064,500		292,478		
効果額	△ 636,058	△ 343,580		△ 292,478			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 来館者への対応 施設の利用受付及び許可業務 利用料金の徴収に関する業務 施設の利用に関するサポート業務 利用者への道路及び観光情報提供業務 施設の維持管理業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 食堂事業及び野菜や特売品の販売 各種イベント開催 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に実施している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍により自主事業のイベント企画を自粛した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の業務報告書で報告を行っている。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害時におけるマニュアルを整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	適切に実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・道の駅への意見、要望等	
		調査結果	・施設管理が改善されたことへの評価が多い	
	要望・苦情等	良好とする評価	・トイレが清潔 ・ソフトクリームがおいしい	
		苦情・改善要望等	・立地がわかりにくい	
				3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	国道343号線の利用者に対し、休憩、食事及び交通・観光情報などを提供し、情報発信施設としての役割を果たしている。平成28年度から指定管理者が㈱サンアメニティに変わり、よりよい施設運営を目指して努力しており、懸案であった下請け業者は平成30年度末で撤退し、指定管理者が直接運営することになり、市や地元振興会と常に連携し、情報共有しているため、良好な施設運営が図られており、利用者からも好評を得ている。また、従業員も地元から雇用しているほか、地元の野菜販売など常に地元根差した運営を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	自主事業のイベント等を企画し、利用者の増加を図る。	新型コロナウイルス感染拡大が収束せず、昨年度に引き続き自主事業の企画を自粛した。一方で地元出身野球選手の関連商品を新たに販売するなど、誘客に努めている。	5類に移行したことにより、イベント等の企画を行い、利用者の増加を図る。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	門脇 純	評価日	令和5年6月21日
-------	------------	--------	------	-----	-----------

施設名称	奥州市種山高原交流施設	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	江刺開発振興株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地場農畜産物及び種山高原の自然環境を活用し、市民及び都市住民等へ野外交流活動の場及び心身リフレッシュの場を提供することにより、農畜産業、観光及び物産の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	種山高原交流施設（奥州市種山高原野外交流施設、奥州市江刺農林漁業体験実習施設及び奥州市種山高原キャンプ場）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市種山高原交流施設等及びキャンプ場利用者数	15,100	13,491	16,787	11,313	67.4	
(計)	15,100	13,491	16,787	11,313	67.4		
[利用者の増減理由] 水源取水管の老朽化により水不足が発生し、7月から9月の最盛期に施設の一時休業や利用制限の実施、予定よりも早い11月上旬での営業終了としたため、年対比で利用者が減少した。指定管理者の適切な施設維持管理により、リピーターの創出に繋がり、利用者数の減少が抑えられている。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	16,164,000		16,164,000	歳入	使用料		使用料	8,788,700	
	利用料金	13,400,000		13,400,000		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		1,204,670	1,204,670		その他		その他	451,328	
	雑収入			0		計(A)	0	計(A)	9,240,028	
	計	29,564,000	1,204,670	30,768,670						
	支出	人件費	14,279,082		14,279,082	※経常的 歳出	指定管理料	16,164,000	人件費	
		需用費	5,962,821		5,962,821		委託料		委託料	21,783,000
		役務費	289,200		289,200		需用費		需用費	
		委託料	6,671,011		6,671,011		その他		その他	
		使用料・賃借料	555,748		555,748		計(B)	16,164,000	計(B)	21,783,000
租税公課		1,560,484		1,560,484	※臨時的 歳出	支出(B-A)	16,164,000	支出(B-A)	12,542,972	
その他諸費		231,949	564,978	796,927		維持修繕費	4,616,279	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						消耗品費	63,600			
計		29,550,295	564,978	30,115,273		計(C)	4,679,879	計(C)	0	
損益	13,705	639,692	653,397	支出(B+C-A)	20,843,879	支出(B+C-A)	12,542,972			

職員配置	常勤職員	6 人	市の正職員	人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	13,415,000	15,000	13,400,000

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	48.3 %	R4年度指定管理者損益	653,397 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,428.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 3,621,028 円			評価
	3施設を一体的に指定管理することにより、経費の削減が図られている。施設や周辺環境が良好に維持されているため、集客に繋がっている。 ※行革効果額のマイナス理由は次のとおり。①利用者ニーズに対応すべく、適切な施設維持管理に必要な経費を見込んだ指定管理料を設定しているため。②令和4年度から条例上の開所期間を1か月半増やしており、人件費分の指定管理料を増額しているため。		[行革効果額の積算根拠]			
			R4	R3	比較	3
	直営支出額		12,542,972	12,542,972	0	
	市支出額		16,164,000	13,510,000	2,654,000	
効果額		△ 3,621,028	△ 967,028	△ 2,654,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用許可 ・施設及び設備の維持管理 ・利用料金の決定・徴収・減免 ・利用者の安全確保 ・その他管理運営に必要な業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・売店、レストランの営業 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	毎日実施しており、必要に応じて修繕を実施している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	毎日実施しており、専門業者による定期的な保守点検を実施している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常清掃は毎日実施しており、シーズン前後に特別清掃を実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害保険及び入場者施設賠償責任保険に加入していることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	毎日実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	減免対象者を明確にし、適切な執行をしている。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレット等の作成及び配布、ホームページでのPR活動等を実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切な運営が行われている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	内部研修等の実施により、適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	売店、レストラン営業により利用者ニーズに応え、サービス向上に努めている。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	月1回実施している。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	夜間警備を委託し実施していることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応体制の確保が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網と対応マニュアル等により体制を整えていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練の実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	・利用者の情報 ・満足度	
		調査結果	・市内及び県内の利用者のほか、県外の利用客も多い。 ・利用者の多くが利用料金、施設整備状況や従業員対応に満足している。	
	要望・苦情等	良好とする評価	・トイレが洋式化され、施設設備も綺麗に保たれている。 ・自然環境が良かった。違う季節にも来たい。	
		苦情・改善要望等	・携帯が繋がりにくい。Wi-Fiを整備してほしい。 ・電源付きカーサイトを拡充してほしい。	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<p>経費削減に努めながら、施設や周辺環境が常に良好に保たれていることから、利用者の満足度も高い。指定管理者の広報宣伝のほか、メディア取材や利用者の口コミ等により、利用者の増加に繋がっている。</p> <p>また、県外からのリピーターが増えており、星座の森を拠点に市内観光に回遊するなど、奥州市の観光客増加に寄与している。</p>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	経年劣化した取水設備の修繕・更新並びに利用者のニーズに応じた施設設備の設置・修繕を計画的に行う。	取水管修繕を実施したが、根本の解決には至らなかった。この他、塩素滅菌器更新やコテージトイレ更新、コテージデッキの塗装（直営）を実施した。	引き続き取水設備の修繕を行い、水不足の解消を目指す。また、利用者ニーズに応じた設備の設置・更新を計画的に実施する。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和5年6月26日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	えさし藤原の郷関連施設(①えさし藤原の郷②江刺自然活用総合管理施設③えさし観光交流館④えさし郷土文化館)	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺開発振興株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	新規・継続の別	継続
施設設置目的	(藤)藤原文化及び平安建築の総合体験施設 (自)農畜産物、農村文化を活用した農村型リゾートの活性化、特産物のブランド化 (観)各種イベント等の実施支援、観光交流等を中心とした地域の活性化 (文)豊かな自然、歴史的な郷土文化等を活用し、都市住民等との交流を通じた地域の活性化	指定管理料の有無	有
施設概要	(藤)時代考証に基づく平安建築群約120棟、施設面積17ha (自)多目的ホール他RC一部3階建 建築面積2,977.81㎡ (観)軽量鉄骨造平屋建 建築面積499.99㎡ (文)農業紹介ホール、体験棟、奥の院ほか RC一部鉄骨造 建築面積2,495.08㎡	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	えさし藤原の郷	106,419	55,252	60,488	75,167	124.3	
江刺自然活用総合管理施設	99,318	67,715	70,361	88,124	125.2		
えさし観光交流館	4,295	1,679	1,573	2,028	128.9		
えさし郷土文化館	19,133	10,506	16,857	17,717	105.1		
(計)	229,165	135,152	149,279	183,036	122.6		
[利用者の増減理由] 新たなイベントの開催などにより、継続の一部イベント(ライトアップ等)で過去最高の実績を記録した教育旅行の割合は減少したが、個人マーケットが増大した							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	192,732,000		192,732,000	歳入	使用料		使用料	147,542,000	
	利用料金	53,405,900		53,405,900		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		10,451,999	10,451,999		その他		その他		
	雑収入			0						
	計	246,137,900	10,451,999	256,589,899		計(A)	0	計(A)	147,542,000	
	支出	人件費	113,206,309	739,862	113,946,171	歳出	指定管理料	192,732,000	人件費	39,103,209
		需用費	27,210,239	2,325,466	29,535,705		委託料		委託料	253,498,448
		役務費	2,752,902		2,752,902		需用費	1,519,100	需用費	26,918,212
		委託料	31,901,305	139,010	32,040,315		その他		その他	
		使用料・賃借料	10,053,893		10,053,893		計(B)	194,251,100	計(B)	319,519,869
租税公課		14,420,517		14,420,517	※経常的 歳出	支出(B-A)	194,251,100	支出(B-A)	171,977,869	
その他諸費		21,147,297		21,147,297		維持修繕費		維持修繕費	33,204,030	
						備品購入費		備品購入費		
						工事請負費等	64,288,400			
計		220,692,462	3,204,338	223,896,800		計(C)	64,288,400	計(C)	33,204,030	
損益	25,445,438	7,247,661	32,693,099	支出(B+C-A)	258,539,500	支出(B+C-A)	205,181,899			
職員配置	常勤職員	16人		市の正職員	0人					
	非常勤職員	10人		市の臨時・非常勤職員	0人					

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	53,765,700	359,800	53,405,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	51.3%	R4年度指定管理者損益	32,693,099円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	-------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,053.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]			[行革効果額] △ 22,273,231円			評価
	[行革効果額の積算根拠]						
		R4	R3	比較			
	直営支出額	171,977,869	171,977,869	0		2	
	市支出額	194,251,100	195,561,076	△ 1,309,976			
効果額	△ 22,273,231	△ 23,583,207	1,309,976				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の利用許可、施設及び設備の維持管理、利用料金の決定・徴収・減免、利用者の安全確保、その他管理運営に必要な業務。(藤)鹿踊定期公演、えさしの語り部、平安まつり(春・夏・秋)	○		3
自主事業	(藤)平安の雅正式十二単・東帯等着付体験、ゆめひら号乗車体験、砂金採り体験、はまぐり絵付け体験、コスプレ撮影会 (自)地元特産品の販売及び食事提供 (文)職と工芸の体験プログラム、企画展、テーマ展、コーナー展、定期講座、特別講座、文化講座、特別催事等	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	国内外エージェントへのセールス、学校等へのPRを積極的に行っている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルも少なく適切に対応している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	スキルアップ研修等を実施し、適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	夜間営業を定着させるなど事業計画に基づき積極的に事業を展開している。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	定期報告をしている。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき適切に管理している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	委託により適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアル等を整備している。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	適切に実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	(藤)・利用者の来園目的、意見や要望、利用者の満足度や感想 ・接客でのヒアリングやイベント開催時のアンケート (白)・利用者の満足度、意見・要望 (文)・来館目的 ・企画展、体験学習の要望 ・職員対応 ・感想	
		調査結果	概ね良好な意見であった。	
	要望・苦情等	良好とする評価 従業員の対応が良い(江刺自然活用) 地域について学ぶことができ良かった(郷土)		
	苦情・改善要望等	駅からの交通手段が不便 園内の舗装が劣化している場所があり歩きづらい 空調設備がほしい(観光交流館) 多目的ホールにプロジェクター、スクリーンを設置してほしい(江刺自然活用) 螺旋階段の建物内が暑い(冬寒い)(郷土)		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	4	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3		
2 経費等の状況 (行革効果)	2		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で教育旅行が減少する中、ライトアップや各種イベントの開催により、入場者数や収入の目標から大幅に増加するなど、指定管理者の取組が成功していると感じる。また、江刺自然活用総合管理施設も宴会や団体食のキャンセルなどで苦戦しながらも、県の認証を受けて利用者へ安心安全な環境を整えることにより、行動制限緩和後は回復傾向となっている。 訪日外国人の実績も、台湾訪問を3年ぶりに行い、積極的なプロモーションもあって増加してきたことは、指定管理者の積極的な営業努力と、これまでのエージェンツ訪問の効果が表れた結果であると評価できる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	好調な夜間営業を足掛かりに入場者数を回復させるため、夜間照明設備の増設を行う。	伽羅御所庭園の照明増設を行い、施設の魅力向上を図った。	観光コンテンツ(トリックアート、映像機器等)を整備して施設の魅力向上に努める必要がある。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和5年6月16日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	前沢温泉保養交流館	施設所在地	前 沢 地 域
指定管理者名	株式会社前沢温泉	公募・非公募の別	公 募
指 定期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで（1年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の健康の維持増進及び観光の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	保養所(男女浴室、小部屋、中広間、大広間)、機械室、自家水機械室、第2ボイラー室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢温泉保養交流館	103,467	89,807	99,630	91,873	92.2	
(計)	103,467	89,807	99,630	91,873	92.2		
〔利用者の増減理由〕 入館料の100円増（500円から600円）及び新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波の影響によるもの。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(R元年度)			
収入	指定管理料	23,300,000		23,300,000	歳入	使用料	0	使用料	50,241,815	
	利用料金	49,835,200		49,835,200		賃借料	0	賃借料		
	自主事業	0	1,483,670	1,483,670		その他	0	その他	38,980,551	
	雑収入	27,944,405		27,944,405		計(A)	0	計(A)	89,222,366	
	計	101,079,605	1,483,670	102,563,275						
	支出	人件費	47,131,393	917,720	48,049,113	歳出	指定管理料	23,300,000	人件費	43,254,413
		需用費	52,859,579	13,798	52,873,377		委託料	495,000	委託料	4,974,968
		役務費	1,958,820		1,958,820		需用費	0	需用費	52,632,465
		委託料	5,908,901		5,908,901		※経常的 その他	16,698	その他	6,833,092
		使用料・賃借料	4,690,401		4,690,401		計(B)	23,811,698	計(B)	107,694,938
租税公課		6,320,905		6,320,905	※臨時的 歳出	支出(B-A)	23,811,698	支出(B-A)	18,472,572	
その他諸費		2,234,448		2,234,448		維持修繕費	21,755,184	維持修繕費	4,290,000	
						備品購入費	0	備品購入費	0	
						計(C)	21,755,184	計(C)	4,290,000	
計		121,104,447	931,518	122,035,965		支出(B+C-A)	45,566,882	支出(B+C-A)	22,762,572	
損益	△ 20,024,842	552,152	△ 19,472,690							
職員配置	常勤職員	10 人			市の正職員		2 人			
	非常勤職員	13 人			市の臨時・非常勤職員		22 人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	49,982,350	147,150	49,835,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	38.9 %	R4年度 指定管理者損益	△ 19,472,690 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	253.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	1

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			△ 5,339,126 円	評価
	〔行革効果額の積算根拠〕							2
		R4	R3	比較				
	直営支出額	18,472,572	18,472,572	0				
	市支出額	23,811,698	15,147,698	8,664,000				
効果額	△ 5,339,126	3,324,874	△ 8,664,000					

新型コロナウイルス感染症の影響によるR02年度の入館者数の減や、入館料値引きによる収入合計額の減等が、R04年度の指定管理料の積算に影響を与えている。併せて、光熱水費の高騰により指定管理料を増額変更したことにより、行革効果額が赤字となっている。

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 来館者への対応 施設の利用受付及び許可業務 利用料金徴収業務 利用者へのサポート等 緊急時対応 施設の維持管理業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 元気応援型通所サービス 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱水費、燃料費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に実施している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	入館料と食事をバックにした独自のメニュー考案や、バスでの送迎など工夫して実施している。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の業務報告書で報告を行っている。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に管理している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害時におけるマニュアルを整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	口頭での説明、注意喚起を実施。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	入浴マナー、温泉設備、接客について	
		調査結果	入浴マナーについて掲示を行い、注意喚起を実施 接客については概ね良好との回答	
	要望・苦情等	良好とする評価	浴室の鏡交換等の実施	
		苦情・改善要望等	温泉設備の清掃等について	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	1		
2 経費等の状況 (行革効果)	2		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	<p>令和4年度は、指定管理者が(株)前沢温泉に移行した初年度であるが、利用者増加策として、入館料1,000バック(入館と食事が1,000円になる割引プラン)や、自主事業である「元気応援型通所サービス」の実施等、サービスの向上に努めている。しかしながら、経費等の状況を見ると、新型コロナウイルス感染症や利用料金の値上げ等が影響を及ぼし、利用料金実績が想定を下回ったことや、人件費や需用費が高んだことから、収支がマイナスとなっている。</p> <p>施設の維持管理については、設備の老朽化が目立つ中、適切に管理を図っている。</p>		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の収支改善 計画的な施設設備の修繕等 	<ul style="list-style-type: none"> 電気料金、燃料費の増額の基本・年度協定変更を実施。 給水ポンプ等交換修繕、浴室シャワー水栓工事、サンドセパレーター交換、浴室化粧鏡交換等を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用料金の増収 計画的な施設設備の修繕等

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和5年6月21日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州湖交流館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	一般社団法人いわて流域ネットワーク	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	胆沢扇状地の自然、歴史及び文化を知ることのできる場並びに市民等の体験活動及び交流の場を提供し、もって地域の活性化を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	奥州湖交流館（展示室、ホール、展示スペース、更衣室） ※旧胆沢ダム学習館、会議室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州湖交流館	5,039	5,333	4,304	3,995	92.8	
会議室	110	79	137	83	60.6		
(計)	5,149	5,412	4,441	4,078	91.8		
〔利用者の増減理由〕 自主事業であるラフティングツアーの実施期間短縮による微減（令和3年度は6月開始、令和4年度は7月開始）。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	8,845,000		8,845,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	5,200		5,200		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		21,920	21,920		その他		その他		
	雑収入			0		計(A)	0	計(A)	0	
	計	8,850,200	21,920	8,872,120						
	支出	人件費	4,264,422		4,264,422	歳出 ※経常的	指定管理料	8,845,000	人件費	
		需用費	1,200,659		1,200,659		委託料		委託料	
		役務費	88,635		88,635		需用費		需用費	
		委託料	1,158,136		1,158,136		その他		その他	
		使用料・賃借料	73,480		73,480		計(B)	8,845,000	計(B)	0
租税公課		0		0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	8,845,000	支出(B-A)	0	
その他諸費		444,405		444,405		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		7,229,737	0	7,229,737		計(C)	0	計(C)	0	
損益		1,620,463	21,920	1,642,383		支出(B+C-A)	8,845,000	支出(B+C-A)	0	

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	0人
	非常勤職員	3人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	8,800	3,600	5,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	59.0%	R4年度指定管理者損益	1,642,383円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	2,169.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
			△ 8,845,000円			
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R4	R3	比較	
	直営支出額	0	0	0	0	3
市支出額	8,845,000	7,184,000	1,661,000			
効果額	△ 8,845,000	△ 7,184,000	△ 1,661,000			

平成27年4月1日から指定管理を導入し、同年4月11日に開館したため、市直営の実績がなく、比較することができない。（市直営とした場合、人件費の増額が予想される）

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	胆沢ダム周辺の情報発信などに関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、会議室の利用申請等に関する業務、その他管理運営に必要な業務	○		3
自主事業	自主事業計画書に基づき実施 水源地を活用した各種事業（カヌー体験会等）及びその実施支援のための事業（川の安全講習会等）	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に保守点検が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	施設賠償責任保険への加入を確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に執行されている。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	WEBや新聞を利用して集客の宣伝に努めていることを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に対応している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	ラフティング、SUPツアー等の実施を確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	実施の有無	有		評価	
	利用者アンケート	調査内容	入館利用者アンケート		
		調査結果	4月～11月まで実施		
	要望・苦情等	良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・また来たい。 ・とてもきれいな施設だと思った。掲示物も見やすく、勉強になった。 ・ラフティングの楽しさを知った。 		
		苦情・改善要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・入館料が無い分、お土産売り場等があると良い。 ・案内や情報発信がもっとあれば、もっと集客があると思う。 ・馬留池・カヌー競技場を11月中旬が過ぎても利用したい（冬季通行止めで利用不可となる）。 		
				3	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より新たに指定管理を導入し、市の施設として管理した実績が無いため、行革効果については把握できない。 ・指定管理事業については、事業計画書に基づき適切に管理されている。 ・自主事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあったが、ラフティングやSUP等の体験会やツアー等が実施されている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、県外在住者向けにも周知しながら更なる集客を行うことが必要だと考える。	ホームページやフェイスブック、新聞取材等による奥州湖交流館の周知に努めている。	体験型コンテンツの情報発信に引き続き取り組み、施設利用者数の増加に努める。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和5年6月21日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	国見平スキー場	施設所在地	衣川 地域
指定管理者名	株式会社北日本リゾート	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和4年10月1日から令和7年3月31日まで	新規・継続の別	新規
施設設置目的	市民の冬季スポーツ、レクリエーションの普及振興及び市の観光振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	ゲレンデ等敷地：506,075㎡、駐車場敷地：2,400㎡ センターハウス1棟、ロッジ1棟 ペアリフト1基、シングルリフト1基	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	国見平スキー場	5,697	9,646	11,425	14,349	125.6	
(計)	5,697	9,646	11,425	14,349	125.6		
[利用者の増減理由] 令和4年度は十分な積雪量があったこと、指定管理者の営業努力により前年対比125.6%の利用者を確保することができた。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(R3年度)			
収入	指定管理料	16,554,000		16,554,000	歳入	使用料		使用料	16,543,850	
	利用料金	20,728,200		20,728,200		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		10,910,898	10,910,898		その他		その他	3,504,198	
	雑収入			0						
	計	37,282,200	10,910,898	48,193,098		計(A)	0	計(A)	20,048,048	
	支出	人件費	13,714,649	2,319,870	16,034,519	※経常的 歳出	指定管理料	16,554,000	人件費	11,050,983
		需用費	10,364,508	2,760,982	13,125,490		委託料	83,600	委託料	1,065,988
		役務費	1,547,732	5,500	1,553,232		需用費	1,421,700	需用費	6,355,603
		委託料	463,006		463,006		その他	36,996	その他	1,497,546
		使用料・賃借料	481,195		481,195		計(B)	18,096,296	計(B)	19,970,120
租税公課		2,423,642	859,103	3,282,745	※臨時的 歳出	支出(B-A)		18,096,296	支出(B-A)	△ 77,928
その他諸費		517,591		517,591		維持修繕費	2,027,795	維持修繕費	2,601,135	
						備品購入費		備品購入費		
計		29,512,323	5,945,455	35,457,778		計(C)	2,027,795	計(C)	2,601,135	
損益	7,769,877	4,965,443	12,735,320	支出(B+C-A)		20,124,091	支出(B+C-A)	2,523,207		
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	20 人			市の臨時・非常勤職員		16 人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	20,728,200	0	20,728,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	46.5 %	R4年度 指定管理者損益	12,735,320 円	評価 4
-----------	------------------------	--------	-----------------	--------------	---------

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,153.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	評価 3
----------------	----------------	-----------	------------------	----	---------

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額] △ 18,174,224 円			評価 3	
	指定管理初年度であったが、令和4年度は十分な積雪量があったことと指定管理者の営業努力により黒字となった。 行革効果額はマイナスとなったが、これは積雪が少ない場合も考慮した指定管理料となっていること、令和3年度も積雪量が多く利用者数が多かったことが影響しているため、評価は3とする。	[行革効果額の積算根拠]				
			R4	R3		比較
		直営支出額	△ 77,928	△ 77,928		0
		市支出額	18,096,296	18,301,517		△ 205,221
効果額	△ 18,174,224	△ 18,379,445	205,221			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設の一般利用者への提供 ・機械設備等の維持管理 ・その他管理運営に必要な業務	○		3
自主事業	・レンタル事業 ・レストラン事業 ・物販事業	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱水費・燃料費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に実施している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	レンタル、レストラン、スキー場で必要となる物販販売を実施している。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	営業期間中、毎月の業務報告を行っている。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	適切に実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備し、関係機関への連絡、対応体制の確保が適切に取られている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害発生時の対応マニュアルを整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	ホームページにお問い合わせフォームを設定し、意見要望を聴取。	
		調査結果	概ね良好な意見であった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイトや掲示案内物が、かなり見やすく新しい感じになった。 ・コースが豊富 ・リフト料金が安い 	
		苦情・改善要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・レンタルの申込場所が平日と土日祝日では違うので混乱した。 ・リフト降り場に時計がなく不便である。 ・マスクをせずに仕事をしている従業員がいる。 	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	4	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	指定管理初年度であったが、令和4年度は十分な積雪量があったことと指定管理者の営業努力により黒字となった。施設の維持管理については、設備の老朽化が目立つ中、適切に管理している。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
			<ul style="list-style-type: none"> ・料金改定に伴い、事前割引の実施 ・自主事業でのスノーアクティビティの充実

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和5年6月22日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	奥州市伝統産業会館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	水沢鋳物工業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地場産業の健全な発展と伝統的工芸品産業の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	1階：事務室、展示室（ミニプラザ、秀作鋳物コーナー、工場再現コーナー、鋳物とのふれあいコーナー、ビデオコーナー、くらしと鋳物コーナー）、庭園 2階：資料室、研修室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市伝統産業会館	4,281	1,636	1,998	3,499	175.1	
(計)	4,281	1,636	1,998	3,499	175.1		
[利用者の増減理由] withコロナ政策により観光客数が回復の傾向を見せたことから、前年比で175%となった。また、WBCでの大谷翔平選手活躍による好影響で、館内に設置している大谷選手握手像目当ての来場者が3月以降増加した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	6,310,000		6,310,000	歳入	使用料		使用料	428,000	
	利用料金	442,800		442,800		賃借料		賃借料		
	自主事業			0		その他		その他		
	雑収入			0		計(A)	0	計(A)	428,000	
	計	6,752,800	0	6,752,800						
	支出	人件費	2,858,696		2,858,696	歳出 ※経常的	指定管理料	6,310,000	人件費	868,960
		需用費	1,423,912		1,423,912		委託料		委託料	5,639,105
		役務費	66,926		66,926		需用費		需用費	99,935
		委託料	1,087,680		1,087,680		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	6,310,000	計(B)	6,608,000
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	6,310,000	支出(B-A)	6,180,000	
その他諸費		628,000		628,000		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		6,065,214	0	6,065,214		計(C)	0	計(C)	0	
損益		687,586	0	687,586		支出(B+C-A)	6,310,000	支出(B+C-A)	6,180,000	

職員配置	常勤職員	5 人	市の正職員	0 人
	非常勤職員	2 人	市の臨時・非常勤職員	0 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	614,400	171,600	442,800

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	47.1 %	R4年度指定管理者損益	687,586 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,803.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 130,000 円			評価
			[行革効果額の積算根拠]			
			R4	R3	比較	2
	直営支出額		6,180,000	6,180,000	0	
	市支出額		6,310,000	6,310,000	0	
効果額		△ 130,000	△ 130,000	0		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 管理施設の使用許可に関する業務 管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 管理施設等の維持管理に関する業務 前に掲げるもののほか、本施設の管理に関して市長が必要と認める業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 鋳物製キーホルダーづくり体験 風鈴絵付け体験 企画展「奥州市ふるさと納税返礼品南部鉄器展」 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	屋根雨漏りの修理等、施設の不具合に速やかに対応した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	切れた電球の交換など、定期的な保守・点検を行った。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	(株) オイラーに委託し、施設の清掃を行った。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	来館者がいない時は館内の電気を消すなど、節電に努めた。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	シルバー人材センターに委託し、草刈り・植木剪定を行った。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	令和3年3月作成の新パンフレットを活用する他、各種SNSでの情報発信を実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	円滑な施設の運営が出来た。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は無く、苦情があった場合は素早い対応を出来るようにしている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	「奥州市ふるさと納税返礼品南部鉄器展」等の企画展を開催した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の利用人数を遅滞なく報告した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している。	○	
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	令和5年3月に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	常時、受付窓口にはアンケート用紙を配置。 【アンケート内容】 ・来館回数 ・来館目的 ・施設評価 ・施設を知った媒体は何か	
		調査結果	アンケート回答は無し。	
	要望・苦情等	良好とする評価	・大谷選手のコーナーが良かった。	
		苦情・改善要望等	・大谷選手関連の何かを販売してほしい。 ・ガラスケースの中の清掃をした方がよい。	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	3	1 施設の利用状況	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)		3	
2 経費等の状況 (行革効果)		2	
3 事業の実施状況		3	
4 業務の実施状況		3	
①施設の維持管理		3	
②サービスの向上		3	
③危機管理対策		3	
5 利用者評価		3	
評価理由		<p>コロナ前の水準まで完全に回復してはいないものの、開館時は企画展を開催し集客に努めることで観覧者数は前年比で175%となった。また、LED交換による光熱費削減等の経費縮減に努めている。その他施設の快適な利用のため、適切な保守・点検を実施していることから、円滑に指定管理業務を遂行していると評価する。</p>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	withコロナを見据えた来館者増の対策について	市内イベントに合わせて観覧料無料期間を設けるなど、来館者増のため取組を行った。	コロナ前の水準への観覧者数回復を目指し、効果的な企画や広報活動等を行う。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和5年6月23日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	江刺産業技術交流センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	職業訓練法人 江刺職業訓練協会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者の資質及び技術向上を図り、もって商工業の振興に資するとともに、勤労者及び市民の福祉増進に寄与すること。	指定管理料の有無	有
施設概要	大研修室、研修室、和室研修室、技術研修室ほか	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺産業技術交流センター	5,110	4,496	4,069	4,063	99.9	
(計)	5,110	4,496	4,069	4,063	99.9		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大の懸念による利用控え及び令和3年度からの施設利用料金の値上げが影響しているものと思われる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
収入	指定管理料	4,488,097		4,488,097	使用料		使用料	80,300	
	利用料金	217,400		217,400	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	その他		その他	114,424	
	雑収入	166,349		166,349					
	計	4,871,846	0	4,871,846	計(A)	0	計(A)	194,724	
	支出	人件費	1,020,000		1,020,000	指定管理料	4,488,097	人件費	1,200,000
		需用費	1,943,253		1,943,253	委託料		委託料	1,131,390
		役務費	5,380		5,380	需用費		需用費	1,384,864
		委託料	1,508,492		1,508,492	その他		その他	192,259
		使用料・賃借料			0	計(B)	4,488,097	計(B)	3,908,513
租税公課		206,800		206,800	支出(B-A)	4,488,097	支出(B-A)	3,713,789	
その他諸費		187,921		187,921	維持修繕費		維持修繕費	17,325	
					備品購入費		備品購入費		
					計(C)	0	計(C)	17,325	
計		4,871,846	0	4,871,846	支出(B+C-A)	4,488,097	支出(B+C-A)	3,731,114	
損益	0	0	0						

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	0人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	995,600	778,400	217,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	20.9%	R4年度指定管理者損益	0円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,104.6円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 774,308円		評価
		[行革効果額の積算根拠]			

直営支出額	R4	R3	比較	2
	直営支出額	3,713,789	3,713,789	
市支出額	4,488,097	4,204,000	284,097	
効果額	△ 774,308	△ 490,211	△ 284,097	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	管理施設の利用許可・不許可に関する業務、管理施設の維持管理に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検を行っている	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行っている	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めている	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	三井住友海上火災保険㈱ 賠償責任保険に加入	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	インスタグラムやHPを活用し周知を図っている	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な対応を取れる体制としている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	母体の訓練協会による自主事業の実施	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年1回実施している	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	施設利用者に対するアンケート調査を実施	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・駐車場など施設周辺へ目を配りきめ細かな管理を行っている。	
		苦情・改善要望等	・ロビーの照明が暗い ・プロジェクターが暗くて文字が見えない ・洋式トイレの増設 ・備品の組み立てが困難	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情、要望等にも対応しているほか、施設の管理・運営に関し滞りなく実施している。 ・来館者アンケート調査を踏まえ、指定管理者として適切な事業運営にあたっている。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている	適切な施設の維持管理

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和5年6月23日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	前沢勤労者研修センター	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢商工会	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者の資質及び技術向上を図り、もって商工業の振興に資するとともに、勤労者及び市民の福祉増進に寄与すること。	指定管理料の有無	有
施設概要	木造平屋建て（敷地面積：1,889.75㎡、延床面積：464.16㎡）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢勤労者研修センター	7,826	4,979	5,186	5,858	113.0	
(計)	7,826	4,979	5,186	5,858	113.0		
〔利用者の増減理由〕 前年度は新型コロナウイルス感染症の影響から閉館していた期間があったため、本年度は増加に転じた。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	1,674,171		1,674,171	歳入	使用料		使用料	287,225	
	利用料金	349,700		349,700		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他	35,997	
	雑収入	36,006		36,006		計(A)	0	計(A)	323,222	
	計	2,059,877	0	2,059,877						
	支出	人件費	500,000		500,000	歳出 ※経常的	指定管理料	1,674,171	人件費	967,497
		需用費	874,329		874,329		委託料		委託料	380,775
		役務費	5,046		5,046		需用費		需用費	111,258
		委託料	605,900		605,900		その他		その他	686,015
		使用料・賃借料			0		計(B)	1,674,171	計(B)	2,145,545
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	1,674,171	支出(B-A)	1,822,323	
その他諸費		4,620		4,620		維持修繕費		維持修繕費	46,348	
						備品購入費		備品購入費		
計		1,989,895	0	1,989,895		計(C)	0	計(C)	46,348	
損益		69,982	0	69,982		支出(B+C-A)	1,674,171	支出(B+C-A)	1,868,671	

職員配置	常勤職員	人	市の正職員	0人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	995,600	778,400	217,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	25.1%	R4年度指定管理者損益	69,982円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	---------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	285.8円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 148,152円			評価
	本制度の導入により、人件費や管理費の削減効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕			
			R4	R3	比較
		直営支出額	1,822,323	1,822,323	0
		市支出額	1,674,171	1,745,000	△ 70,829
効果額	148,152	77,323	70,829	3	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	利用予定管理に関する業務、施設の維持管理及び修繕に関する業務、清掃並びに植栽等の管理に関する業務、鍵の管理に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	業務を委託し、適切に行っている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	貼紙等で省エネに努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に管理している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	規定に基づき適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	通常総会時等に利用周知を図っている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な対応を取れる体制としている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	イベント等の開催はない。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	12月と2月に訓練を実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者に対するアンケート（利用者からの申し送り事項）に基づき、確認	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	3	
	苦情・改善要望等	・スクリーンの吊り下げの付け根が壊れていて使用に不安有→R5年度に修理済 ・研修室3「原則利用禁止」となっているが利用したい。→R5.5.8～利用可		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	適切な維持管理を行っており、今後の運営についても滞りなく実施されることが期待される。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている	適切な施設の維持管理

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和5年6月23日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	水沢勤労者体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	特定非営利活動法人シテズンスポーツ奥州	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者及び地域住民の福祉の増進を図り、心身の健全な発達に寄与することを目的とする。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	アリーナ（418.50㎡）、事務室、器具庫、玄関ホール、トイレ		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢勤労者体育館	9,206	7,706	5,965	6,125	102.7	
(計)	9,206	7,706	5,965	6,125	102.7		
〔利用者の増減理由〕 前年度は新型コロナウイルス感染症の影響で利用控えがあったが、本年度は若干だが増加に転じた。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	1,082,000		1,082,000	歳入	使用料		使用料	469,400	
	利用料金	389,650		389,650		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他		
	雑収入	7,852		7,852						
	計	1,479,502	0	1,479,502		計(A)	0	計(A)	469,400	
	支出	人件費	579,600		579,600	歳出 ※経常的	指定管理料	1,082,000	人件費	868,960
		需用費	517,848		517,848		委託料		委託料	242,132
		役務費	77,769		77,769		需用費		需用費	313,705
		委託料	98,725		98,725		その他		その他	239,010
		使用料・賃借料	18,645		18,645		計(B)	1,082,000	計(B)	1,663,807
租税公課		20,000		20,000	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	1,082,000	支出(B-A)	1,194,407	
その他諸費		4,510		4,510		維持修繕費		維持修繕費	17,325	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	17,325	
計		1,317,097	0	1,317,097		支出(B+C-A)	1,082,000	支出(B+C-A)	1,211,732	
損益	162,405	0	162,405							

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	0人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	796,900	407,250	389,650	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	44.0%	R4年度指定管理者損益	162,405円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	176.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 112,407円			評価
	本制度の導入により、人件費や管理費の削減効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕			
		R4	R3	比較	
直営支出額		1,194,407	1,194,407	0	
市支出額		1,082,000	1,092,000	△10,000	
効果額	112,407	102,407	10,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設利用予定管理に関する業務、施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務、清掃並びに植栽等の管理に関する業務、鍵の管理に関する業務	○		3
自主事業	市助成事業市民提案型協働支援事業であるインクルーシブエンジョイスサッカー教室の開催。	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保安点検を行っている	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行っている	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めている	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に管理している	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に行っている	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HP等を活用している	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な体制が取れている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	利用者増加策となるイベントを検討中	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年に1回訓練を実施している	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	メールによる施設利用者に対するアンケート調査を実施	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価 常日頃から利用者の意見・要望・苦情の把握に努めている。		
	苦情・改善要望等	・使用報告書に要望欄を作成、利用者の意見及び要望の収集を行っている。 ・利用責任者宛のメール送信により、事業内容の改善に努めている。 ・洋式トイレが欲しい。 ・駐車場が狭い。		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営について滞りなく実施している。 来館者アンケート調査を踏まえ、指定管理者として適切な事業運営にあたっている。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている	適切な施設の維持管理